

事務事業評価シート

(H.30)No.	1494	(H.29)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	都市計画基礎調査事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	都市計画室	深井 克治	

会計区分	事業コード	410510
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	都市計画総務費	
項 都市計画費	(小事業名)	
目 都市計画総務費	都市計画基礎調査事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	4	魅力的な都市環境づくり
	施策	2	都市計画
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
都市計画区域における現況の把握及び将来の見通しについて調査を実施し、都市計画に関して必要な事項を定めるための基礎的データを地理空間情報として整備します。
事業内容
調査に必要な紙資料、図面、データ等の収集・整理を行い、人口(人口規模、DID、人口増減、通勤・通学移動、昼間人口)、産業(産業・職業別就業者数、事業所数・従業員数・売上金額)、土地利用(宅地開発状況、新築動向、農林漁業関係施策適用状況)、建物(大規模小売店舗等の立地状況、住宅の所有関係別・建て方別世帯数)、都市施設(都市施設の位置・内容等)並びに公害及び災害(防災拠点・避難場所)等に関する地理空間情報を整備します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)	
	主な事業の実績・計画	三重県が「都市計画に関する基礎調査」の一環として実施する調査について、宅地開発状況、農林漁業関係施策適用状況及び都市施設の位置・内容等に関するデータの提供を行いました。		三重県が実施する基礎調査のうち、市担当分として土地利用現況、林地転用状況等のほか、道路及び交通の状況、自然的環境、景観・歴史資源等に関する調査を行います。

	H.29年度(事業計画)		H.32年度(事業計画)		H.33年度(事業計画)	

	H.29年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費	0千円	0千円	0千円	7,100千円			
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	0	0	7,100	0	0
人工数	職員		0.35人	0.35人			
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	2,590千円	0千円	2,590千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	2,590千円	0千円	9,690千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
都市計画基礎調査は、都市計画法第6条に基づき、「都市計画に関する基礎調査」の一環として実施するものであり、定期的に調査を行うことにより都市の現況と動向を把握し、その都市を理解する基礎的資料として作成され、また、各種計画の策定作業における資料としても利用されます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
三重県の調査スケジュールに合わせて、必要なデータの収集、提供等を今後も継続して行う必要があります。	名張市都市マスタープラン